

## 最上位目標「自ら考え、行動し、他者と共にたくましく生きる生徒」

この春の異動により、岸本前校長先生からのバトンを引き継ぎ、名和中学校の校長を拝命します橋本寛也(はしもとひろなり)と申します。

知多半島の最北端にあり、知多地区の玄関となる名和中学校、何よりも私の母校である名和中学校に着任するということで、運命を感じさせられると同時に、大変身が引き締まる思いでいっぱいです。保護者、地域の皆様には、格別お世話になります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、4月9日に145名の新入生を迎え、全校生徒433名、15学級で、令和8年度がスタートしました。入学・始業式の式辞の中でもお伝えしたことでありますが、名和中の卒業生として、校長として、名和中生がさらにワンランク上をめざすために、次の「3つ」のキーワードを大切に過ごしてほしいです。

一つ目は、「じりつ」です。この「じりつ」には、「自分で立つ自立と自分を律する自律」の両方を含みます。自分で考え、自分で判断し、自分自身の生活をコントロールできるようにすること。限られた時間を、有効的に使えるように、できれば24時間をデザインすることを意識して充実した一日一日を過ごしてほしいです。

二つ目は、「凡事徹底」です。これは、「当たり前前のごとを当たり前前にしつかりとやる」ということごです。自分を高める基礎となる生活習慣に、「人の話しを聴く」「挨拶をする」「時間を守る」「整理整頓をする」など、毎日続ける当たり前前のごと、小さな当たり前前を積み上げていってほしいです。言い換えると小さな努力を積み重ねた延長線上に大きな成長があります。

三つ目は、「感謝共生」です。これは、「他者に感謝しながら、共に生きる」という姿勢です。人は一人では生きていけません。名もなき努力や誰かの見えない支えがあつて生きています。相手を思いやる行動、そして「お互いさま」という気持ちで、日頃から自然に行動できるようにして温かい学校にしていきましょう。

この3つの言葉を意識しながら、よりいっそう誇れる名和中学校を「一緒に！」創っていきましょう。

それから、今年度の名和中学校のスローガンは「一緒にやろう！」です。

生徒、教職員、保護者、地域、名和中に関わる全員が当事者として動く、温かく力強い学校をめざします。

この「一緒にやろう！」は、

- ・生徒同士で、学習や行事、課題解決に向けて「一緒にやろう！」
- ・先生同士で、互いにリスペクトし合い、チーム力を発揮して、よりよい名和中に向けて「一緒にやろう！」
- ・学校と保護者・地域の方で、名和中生の健やかな成長のために「一緒にやろう！」

といった意味を持っています。

生徒・先生・保護者・地域が共に手を取り合い、一緒に成長する学校をめざします。

今後とも皆様のご理解、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

名和中学校長 橋本 寛也